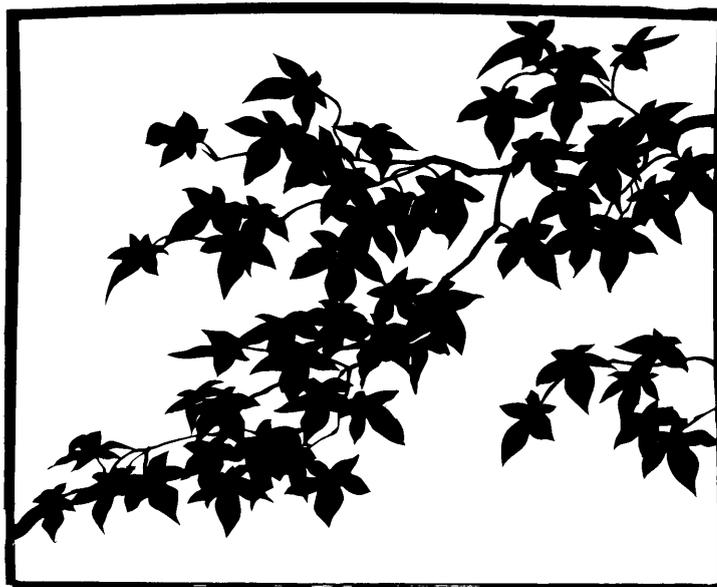


# OMNIBUS

大阪医科大学図書館報 / 大阪医科大学附属看護専門学校図書室報

C O N T E N T S

読書のきっかけは突然に！〔吉田さとみ〕	2
想像力と感受性を養う読書〔山下あゆみ〕	3
本学教職員著作寄贈	4
お知らせ	4
図書館業務日誌	7
編集後記	8



紅葉

## 読書のきっかけは突然に！

吉田 さとみ

「もう本は読んだのー？」これは夏休みが終了間近となった日に私が子供にむかって発する言葉である。子供は夏休みの期間中に2～3冊の本を読み、読書感想文を書く必要があるものの中々進まないのが常である。子供にこのような問いをするたびに、私自身の子供時代を振り返り「この親にして、この子あり」というフレーズが頭をよぎる。

そんな私は先日、愛媛県の道後温泉を訪れた。道後温泉といえば、夏目漱石の『坊ちゃん』の舞台になったところであり、坊ちゃんとその登場人物が観光の目玉になっている。しかし、私はこの本を読んだことがなかったため、道後温泉駅の「からくり時計」から登場する主人公たちを知る由もなかった。私は『坊ちゃん』がどんなストーリーで、登場する人物がどのようなキャラクターなのかを知りたくなり、道後温泉から帰宅してさっそく読んだ。本を読み進めるうちに、“奇想天外で破天荒な坊ちゃん”像が明らかとなり、道後温泉で想像していた“良家の品格ある坊ちゃん”というイメージは一掃された。そんなことがきっかけで、現在日本文学を読み始めている。『我輩は猫である』『銀河鉄道の夜』『走れメロス』など、子供の頃に読書感想文に真剣に取り組んだ人なら当然読んだであろう名作を、母になった今にして読む気になっている。

そんな折、本を読むことのメリットを伝えている本にであった。それは長女の間接テストの問題に目を通していた時であった。国語の文章問題には“読書の効用”という見出しで以下のような内容が書き進められていた。

— 本を通じて得られるものは、知識、情報、教養、楽しみ、興奮、感動など。それでは、これらのうち「本でなければ得られないものは？」と考えると、何が残るでしょうか（中略）それは、知識の獲得の過程を通じて、じっくり考える機会を得ることにある — つまり、考える力を養うための情報や知識との格闘の時間を与えてくれるということ —

私はこの内容の続きを読みたいと思い、長女に「国語の文章問題の基になっている本の題名と著者を聞いてきてほしい」と伝えた。それから数日経った日に長女は、国語の先生から文章問題に引用した本を借りてきてくれた。（国語の先生も意外な展開にさぞかしビックリされたことであろう）

その本は『知的複眼思考法—誰でも持っている創造力のスイッチ—』という著書であった。この本には、思考力を高めるための本の読み方が具体的に書かれていた。そして、この本が示唆していることは「ステレオタイプの思考に捉われることなく、多角的視点で物事を考えることの重要性」であった。

この本の著者である東京大学大学院の荻谷剛彦教授（当時）は、あとがきに「大学を出てすぐに社会にでる学生たちにとって、私が伝えることのできる専門的知識にいかほどの価値があるのか。知識そのものの価値よりも、むしろ、知識を受け取る過程で学んでいくことのほうが、ずっと重要ではないのか、と。」

私は今、看護を教えるものとして、学生たちの「学びとる力」に注目している。この力に、ステレオタイプの思考に捉われることなく、多角的にアプローチが出来ればと考えている。

（よしだ・さとみ 看護専門学校教員）

## 想像力と感受性を養う読書

山下 あゆみ

私は、以前から読書の習慣はなかった。周囲に読書好きな友人が多く、作家や本の話を知っているうちに、その影響で読書を始めるようになった。読書をしていると、自分が普段考えている世界とは違う世界に入ることができ、様々な想像を膨らませながらページを読み進めることで、普段の自分の考えがリセットされ、時間を忘れることができる。特に物思いに耽るようなときは、読書をするとうつ気分転換になる。ただ、本を探しに図書館や本屋に行くと、数多くの本に圧倒され、何を讀んで良いのか分からなくなってしまう。そのため、本選びには友人が勧める本や作家の紹介を受け、その中から関心のある本を讀んでいることが多く、小説がほとんどを占めている。

最近、讀んだ本の『レインツリーの国』（著者：有川浩）は、ネット上でのメール交換をきっかけに、二人の男女が接近していくという内容であった。小説の主人公たちが、取り交わすメールの内容は、自己の思いを惜しむことなく活字で表現し、相手に直球で思いを伝えようと丁寧に言葉を書き綴られ、送り手の人柄を容易に想像することができた。昨今はインターネットの普及で人との繋がりが希薄になる傾向があるといわれ、日常での会話や文書が受け手に与える影響が大きく、私は、活字でのコミュニケーションの難しさを感じていた。しかし、この小説ではその言葉の繊細さに感心した。ネットで人と繋がる中で、活用の仕方によってはコミュニケーションをとる手段に限りがないということを感じることができた。

次に讀んだ『アヒルと鴨のコインロッカー』（著者：伊坂幸太郎）は、大学進学のために引っ越してきたばかりで、一人暮らしにも学生生活にも不安を抱いている主人公の男子が、アパートで出会った隣人の男との奇妙な出来事を綴ったミステリー小説である。話の内容は、現代と過去の出来事を行ったり来たりしながら進み、小説ならではのトリックの面白みを感じることができる。前半からの伏線が後半になって活かされ、あっという間に読み切ってしまう、再読したくなる作品であった。柔らかい印象の題名からは、想像できない切なさや悲しさがある。しかし、二つの物語が終盤の一言で絡み合うと、読み終えた頃には爽快感すら覚えるほどであった。登場人物たちの短い会話が多く展開する中で、その場面の登場人物の思惑や考えについて、想像を膨らませながら楽しんで読むことができた。

このジャンルが違う二つの作品は、読みながら呼び起こされる感情がそれぞれ違う。想像力を働かせることで響いてくる様々な感情に出会えることが、読書の楽しさであると思う。様々なジャンルの本を讀むということは、それだけで私の感受性を豊かにしてくれる。

本を讀むということは、自分の考えと向き合う機会である。本の内容に込められた自分にはない考えに気付くことで、本を通して成長に繋がっている。これから様々なことを追究し、成長していくためにも本を活用していきたいと思う。

(やました・あゆみ 看護専門学校3年)

## 本学教職員著作寄贈

(平成23年 8月～平成23年12月分)

黒岩 敏彦 先生 (一般・消化器外科准教授) 平成23年 9月分寄贈  
大阪医科大学脳神経外科開講35周年黒岩敏彦教授就任10周年記念誌  
大阪医科大学脳神経外科学教室 編集 2011 大阪医科大学脳神経外科学教室

大阪医科大学寄附講座 平成23年 9月分寄贈  
寄附講座「高次脳機能発達総合研究」活動報告書：4年間の活動の記録／  
寄附講座「高次脳機能発達総合研究」編集 2011 寄附講座「高次脳機能発達総合研究」

勝 建一 先生 (本学名誉教授) 平成23年12月分寄贈  
菩薩の道／勝建一著 2011.11 誠印刷企画



### 1. 大学の省エネ対策に伴う図書館での節電対策のお知らせ

大学の省エネ対策の一環として、図書館での節電は次のようになっています。

- 地下書庫は今夏に引き続き常時消灯しています。ご利用の際にご自身で点灯／消灯してください。
- 館内温度はウォームビズで推奨される20℃設定です。肌寒く感じられる場合があるかもしれませんが、なるべく暖かい服装でご利用ください。
- 離席時には机上灯を消していただくなど、おひとりおひとりのご協力をお願いします。

### 2. 2011年～2012年に変更がある電子ジャーナルを含む雑誌タイトルのお知らせ

電子ジャーナルは利用できるようになりましたら、MINIBUS等でお知らせいたします。

◎購入希望があり2011年より購入予定のタイトル：今後の利用動向を見て購読の継続を計ります。

- Annals of Thoracic Surgery (Elsevier : Online)
- Journal of Endovascular Therapy (The International Society of The Endovascular Specialists: Online)
- Lung Cancer (Elsevier : Online)
- Seminars in Thoracic and Cardiovascular Surgery (Elsevier : Online)
- Seminars in Vascular Surgery (Elsevier : Online)

◎LWW社のオンラインパッケージLWW@Ovidの収載タイトルが変更となり利用できるようなるタイトル。

- ACSM's Health & Fitness Journal
- Circulation : Arrhythmia and Electrophysiology
- Current Opinion in Rheumatology

- Diseases of the Colon & Rectum
- Epidemiology
- Journal of Burn Care & Research
- Pathology

◎ LWW社のオンラインパッケージLWW@Ovidの収録タイトルが変更となり利用できなくなるタイトル。

- Current Opinion in Psychiatry
- Current Orthopaedic Practice
- Health Physics : The Radiation Safety Journal
- Implant Dentistry
- International Clinical Psychopharmacology
- Journal of Cardiopulmonary Rehabilitation and Prevention
- JPO : Journal of Prosthetics & Orthotics
- Soil Science

◎ Oxford社のオンラインパッケージOxford Journalsに追加が予定されているタイトル。

- European Journal of Cardio -Thoracic Surgery
- Health & Social Work

◎ 刊行元が冊子体の発行を終了しオンラインジャーナルのみとなったタイトル。

- Sleep (Associated Professional Sleep Societies)

◎ 刊行元（学会等）からオンラインジャーナルが無料公開されるタイトル。

#### 国内誌

- 福岡大学医学紀要（福岡大学研究推進部）
- 北里医学（北里医学会）
- Kitasato Medical Journal（北里医学会）
- 日本鼻科学会会誌（日本鼻科学会）
- 日本マイクロサージャリー学会会誌（日本マイクロサージャリー学会）
- 日本手外科学会雑誌（日本手外科学会）
- 山形医学（山形大学）

◎ 図書館での冊子の購読を中止します。

#### 国内誌

- 資源環境対策（環境コミュニケーションズ）  
\*利用がないため

#### 海外誌

- Journal of Chromatography, A.（Elsevier : Online）  
\*利用が少なく高価で購読維持が困難なため
- Pediatric Clinics of North America（Elsevier : Online）  
\*利用が少なくアンケートでも購読維持希望がなかったため

◎版元が変更されるタイトル：2012年からは新しい版元のプラットフォームで電子ジャーナルが提供されます。

- Genetics in Medicine  
LWW@Ovid → Nature Academic Journals
- Pediatric Research  
LWW@Ovid → Nature Academic Journals

◎2011年中にタイトルが変更となったタイトル

- 胆膵の生理機能（日本胆膵生理機能研究会）  
→胆膵の病態生理（日本胆膵病態・生理研究会）

◎2012年から統合されるタイトル

- 日本小児血液・がん学会雑誌（日本小児血液・がん学会）  
\*小児がんと日本小児血液学会雑誌が統合されます

◎休刊誌

2010年中に休刊されたタイトル

- 治療学（ライフ・サイエンス出版）
- 臨床脳波（永井書店）

2011年までで休刊される予定のタイトル

- アディポサイエンス：Adipo Science（フジメディカル出版）
- EB nursing = イー・ビー・ナーシング（中山書店）
- 外科治療（永井書店）
- 日本小児血液学会雑誌（日本小児血液学会）
- 産婦人科治療（永井書店）
- ナーシングカレッジ（医学芸術社）
- 小児がん（永井書店）
- 総合臨床（永井書店）

### 3. 医中誌 Web (Ver.5) の第二段階リリースのお知らせ

医中誌 Web (Ver.5) の第二段階リリースが、12月22日(木)に行われました。

第二段階のバージョンアップ内容は下記の点があげられます。

- フォントの文字色を濃くするなど、より見やすい画面への改訂。
- あいまい検索と入力補完。
- 検索結果を絞り込み条件で出し分けるフィルター設定機能。
- エンドユーザー一人一人が好みの設定を行える「My 医中誌」機能など。

詳しくは医中誌ホームページでのご案内をご参照下さい。

<http://www.jamas.or.jp/news/ver.html>

また、第三段階として2012年度中に下記の内容がリリースされる予定です。

- 絞り込み条件やフィルター設定条件として、「フルテキストリンクあり」「無料のフルテキストリンクあり」「雑誌の所蔵あり」「オンラインジャーナルあり」などが設定できるようになる。
- 検索式の保存とメールアラート。
- 所蔵リストの登録の際、ISSNだけでなく医中誌収載誌コードによる登録も可能とする。

#### 4. 図書館資料の館外利用についてのお願い

図書館資料が、図書館以外の場所に放置されていることが散見されます。借り出された資料は責任を持ってご返却ください。また、講義室、医局、その他の場所で、持ち主不明の図書館資料を発見された場合、図書館までお戻しくくださるよう、お願いします。

図書館資料は大学の共有財産です。どうぞご協力をお願いします。

### 図書館業務日誌

(平成23年8月～平成23年12月分)

平成23年8月

- 8日(月) JAICA(ベトナム)研修生  
当館見学
- 11日(木)～17日(水)夏期期間開館時間  
変更
- 15日(月)ニューメディア情報室照明機器  
交換工事
- 29日(月)医学情報処理センター運営委員  
会館員出席

9月

- 2日(金)開館時間変更(台風12号接近)
- 3日(土)開館時間変更(台風12号通過)
- 6日(火)日本医学図書館協会電子ジャー  
ナル説明会 館員参加(於、大  
阪市立大学学術情報総合センタ  
ー医学分館)
- 10日(土)日本医学図書館協会第82回総会  
分科会 館員参加(於、日本科  
学未来館)
- 13日(火)看護専門学校図書委員会(於、  
図書館グループ室)

- 14日(水)大学図書館コンソーシアム連  
合: JUSTICE電子ジャー  
ナル説明会館員参加(於、関西  
大学)
- 20日(火)～21日(水)見計い図書選定  
(於、図書館館長室)
- 26日(月)図書館合同運営委員会・PDC  
A委員会(於、図書館館長室)

10月

- 7日(金)日本医学図書館協会近畿地区研  
修会 館員参加(於、大阪市立  
大学学術情報総合センター医学  
分館)
- 9日(日)仁泉会第10期当館見学
- 18日(火)看護専門学校図書委員会(於、  
図書館グループ室)
- 19日(水)～20日(木)見計い図書選定  
(於、図書館館長室)
- 24日(月)図書館合同運営委員会・PDC  
A委員会(於、図書館館長室)

11月

- 9日(水) 看護専門学校図書委員会(於、  
図書館グループ室)  
13日(日) 無人開館時間変更(電気施設精  
密点検作業)  
22日(火)・24日(木) 見計い図書選定  
(於、図書館館長室)  
28日(月) 図書館合同運営委員会・P D C  
A委員会(於、図書館館長室)

12月

- 16日(金) 日本医学図書館協会第101回近  
畿地区例会 館員参加(於、神  
戸大学附属図書館医学分館)  
20日(火) 看護専門学校図書委員会(於、  
図書館グループ室)  
20日(火)～21日(水) 見計い図書選定  
(於、図書館館長室)  
26日(月) 図書館合同運営委員会・P D C  
A委員会(於、図書館館長室)



## 編 集 後 記

本号は大阪医科大学看護専門学校図書室報の最終号としてお送りいたしました。表紙のカットは今回も職員OBの鈴木豊明氏からいただきました。

さて、大阪医科大学図書館報／大阪医科大学看護専門学校図書室報OMNIBUSは、1994年(平成6年)の本館・図書館棟竣工後、新図書館から冊子としてお送りしてきました。しかしながら、本40号を持ちまして冊子印刷は止め、今後はPDFファイルにて図書館ホームページから配信することとなりました。大阪医科大学看護専門学校図書室報は終刊し、今後は大阪医科大学図書館報OMNIBUSとして、皆様に図書館からのお知らせをお伝え続けます。(宮本)

OMNIBUS「大阪医科大学図書館報／大阪医科大学附属看護専門学校図書室報」

No.40号 2012年2月8日 発行

編集・発行 大阪医科大学図書館

〒569-8686 大阪府高槻市大学町2-7

TEL (072) 683-1221

(内線2799, 2621)

印刷 大日本印刷株式会社